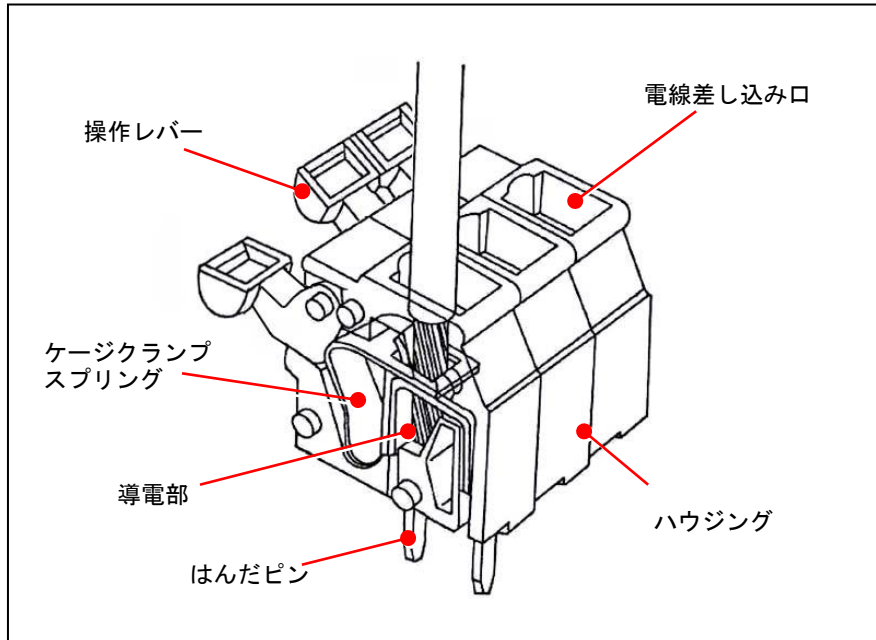


# 結線作業説明書

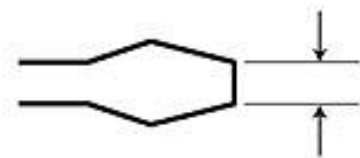
## プリント基板用端子255シリーズフロントエントリー(前面結線型)

■構造 ○端子台の構造及び各部の名称を下図に示す。



### ■使用工具

①必ず正しい工具をご使用ください。



刃先幅 3.8mm 以下の  
マイナスドライバ



弊社推奨品

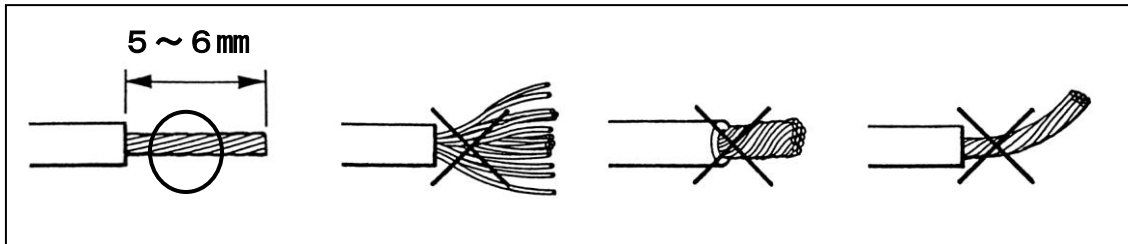
- ① 210-720.....標準型(欧州製)
- ② 210-120J ... 標準型(国内製)
- ③ 210-657J...ショート型

②ワイヤストリッパは、むき長さが守れ、電線を傷つけないものをご使用ください。

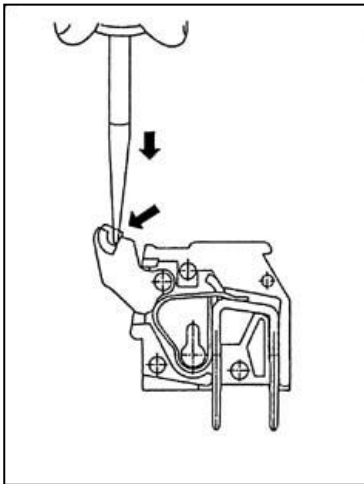


ワイヤストリッパ (推奨)  
206-1125 (クイックストリッパリオ)  
.....電線の切断と皮むきが一台で行えます。

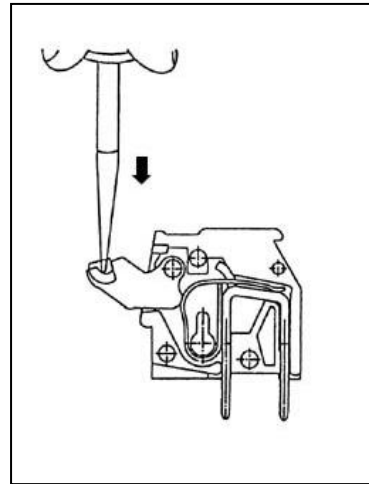
■電線のむき出し ○必ず規定のむき長さを守ってむき出してください。



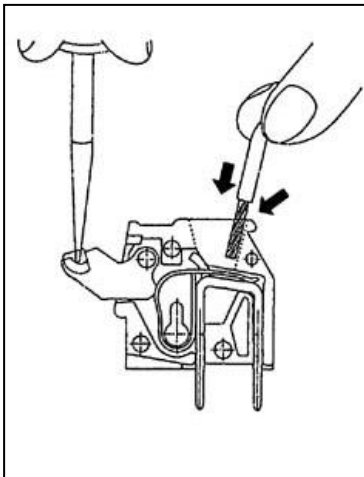
■結線作業 ○下図に従って作業してください。



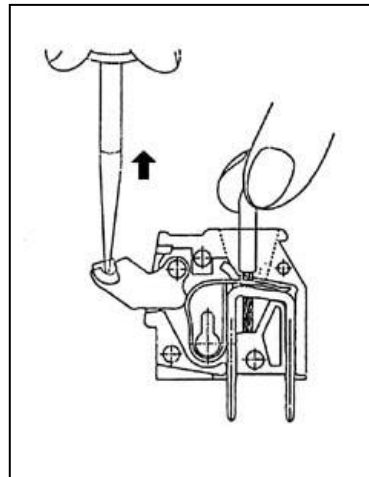
①ドライバを操作用レバーのスリットに押し当てます。



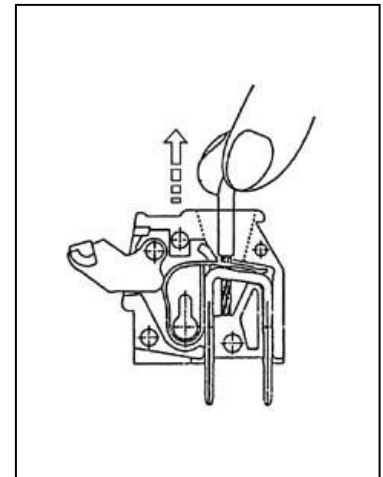
②レバーがハウジングにつきあたるまで押します。



④正しくむき出した電線を電線口に差し込みます。



⑤電線を突き当たるまで差し込んだら、電線を押さえたまま、ドライバをはなしてください。



⑥確認のため、電線を軽く引っ張ってください。(強く引っ張らないでください。)

注意：

レバー操作はゆっくり行ってください。

レバーが止まり位置に達したらそれ以上は押さないでください。

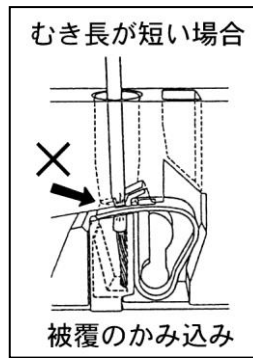
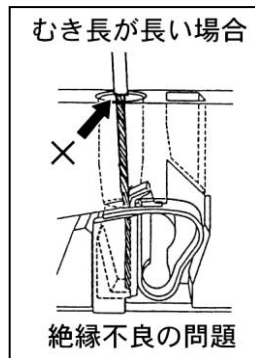
無理な力を加えると端子台が破損するおそれがあります。

※原則として1つのクランピングユニットには1本の電線を接続してください。  
(JIS 9960-1 (IEC 60204-1) 13.1.1 一般要求事項による。)

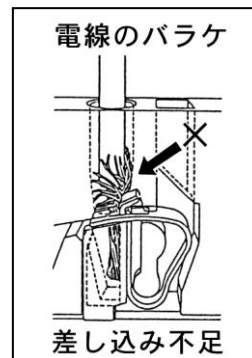
■離線作業 ○結線作業と同様にレバーを操作すれば、電線を取り外せます。

■作業上の注意事項

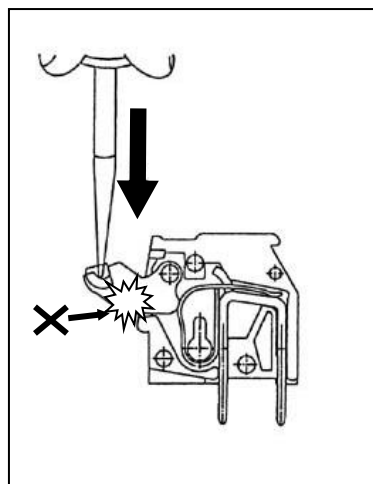
①電線のむき長さは、必ず守ってください。



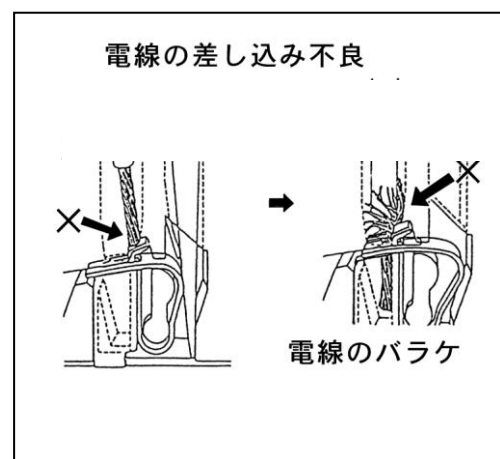
②電線のバラケに注意してください。



③無理な操作はしないでください。



④電線は正しく挿入してください。



⑤電線被覆のかみ込みに注意してください。

